



WAFCAL ホットニュース



★第165号★ 2018/5/31 発行

〈発信〉認定NPO法人アジア車いす交流センター(WAFCA)
 住所 〒448-0834 愛知県刈谷市司町1-2 ふれあいプラザゆうきそう内
 TEL 0566-23-5822(内線5990-200) FAX 0566-23-5827(内線5990-900)
 E-mail ZC8WAFCA@denso.co.jp URL <http://wafca.jp> もチェックを!

WAFCAL への
 連絡はこちらか
 らどうぞ。

1. 2018 年度定期総会を開催いたしました
2. 小田太郎さんの車いすを寄贈していただきました
3. インドネシア断食期間へ入りました！
 WAFCAI 経理スタッフ、アイが解説します！
4. イベント情報&出展の御報告

1. 2018年度定期総会を開催いたしました

2018 年 5 月 19 日刈谷市総合文化センターにて執り行いました。

WAFCAL 正会員49名と理事や関係者の皆様にご出席いただき、無事に2018年度定期総会を滞りなく開催することができました。

定期総会開催後は、教育支援基金の報告ならびに、タイ・インドネシアの両事務局長による、現地報告を実施。現地報告ではそれぞれの国でインターンをされた会員の方々の経験も交えて発表されました。その後交流カフェも実施されました。

◎定期総会◎

下記の事項を報告、審議し承認されました。

- ・報告事項：2017年度事業報告、収支報告、監査報告
- ・審議事項：2018年度事業計画、予算、定款変更 〈公告の方法の変更について〉

※定款変更について 〈変更理由〉

平成30年10月1日から、改正特定非営利活動促進法の貸借対照表の公告に係る規則(法第28条の2)が施行予定。法令改正に伴い、貸借対照表の公告の方法を定める必要が生じ、その方法を定めため。



総会議長を務められた谷畑さん



定期総会の様子



WAFCAI インターンについて話された
 瀬口さん(左)と WAFCAI 熊澤事務局長



WAFCAI インターンについて話された
 秋田さん、出原さんと WAFCAI 福原事務局長
 (左から順に)

◎交流カフェ◎

毎年恒例の交流カフェでは、「2019年WAFCAL20周年記念行事で取り上げてほしいこと」をテーマに会員の皆さまと理事・スタッフが議論をし、グループごとで発表しました。

- ・4年に1度の各拠点を周るWAFCAL杯を企画し、車いすダンスやポッチャを実施
- ・車いすマラソンの主催
- ・WAFCAL主催の芸術祭の開催
- ・タイ、インドネシアスタッフを招聘し着物や袴を着てもらい「成人式」を実施
- ・20周年を祝うのではなく、初心に立ち返る

などなど、たくさんのお案をいただきました！ぜひ20周年記念事業が意義のあるものになるよう、いただいたご意見を反映していけたらと思います！御出席いただきました皆様、本当にありがとうございました！



会社の竹中友見さん



交流カフェで議論する榎田理事長

2017 年度年次報告書ができました！

総会でも配布いたしました、2017 年度年次報告書をこちらのQRコードより閲覧できます。原本をご希望の方には発送いたしますので、事務局までご連絡ください。



<http://www.wafca.jp/outline/FY2017AnnualReport.pdf>

2. 小田太郎さんの車いすを寄贈していただきました

車いすそれぞれにもさまざまなストーリーがあります。そんなとある物語をお届けします。

5月23日、WAFCA事務局に1台の車いすを寄贈いただきました。寄贈していただいたのは、小田孝さん。今年の2月にガンで、29歳という若さでご逝去されたご子息の小田太郎さんが、生前ご使用されていた車いすをぜひWAFCA活動先にて活かしてほしいとの想いから、ご寄付いただきました。

小学校教諭として働かれていた小田太郎さん、学生時代はバングラデシュでNGO活動に参加されたり、東日本大震災のボランティア活動に従事されるなど、活発に御活躍されました。そんな中進行性のガンと判明したのは、昨年3月でした。余命わずかと告知を受け、東南海沖地震の津波防災に役立つ絵本を書き始めました。絵本の完成は、遺族に託されて編集が続いています。昨年秋からはひとりで歩けなくなり、車いすを購入して友人と会い、自らのお別れの会の計画もしていました。

そんな太郎さんとそのご家族の大切な想いの詰まった車いす、しっかりとWAFCAの活動先で第二の人生を歩めるようにできたらと思っています。ご寄贈いただきました小田孝さん、本当にありがとうございました。

<小田太郎さんの事に関して下記URLからもご覧いただけます>

<http://www.higashiaichi.co.jp/news/detail/2779>



震災ボランティアをされていた当時の太郎さん



ご寄贈いただいた車いす



大河内事務局長(左)と孝さん(右)

3. インドネシア断食期間に入りました！ WAFCAI 経理スタッフ アイが解説します！

アパイトゥ ラマダン??
Apa itu RAMADAN? (ラマダンってなあに?)



ラマダンは世界中のイスラム教徒にとって、祝福、幸福そして喜びの1ヶ月です。このラマダン月に、イスラム教徒は1ヶ月間の断食を行います。断食とは日の出から日没までの間、飲食を断つことです。

インドネシアでは、だいたい朝4時30分から夕方17時50分までの約13時間断食をします。この1ヶ月、1日の断食明けの食事を楽しむために、普段以上にたくさんの種類の食べ物が売られています。例えば、コラックというサツマイモやバナナをココナッツミルクで甘く煮たもの、クルマと呼ばれる砂糖漬けたデザート※がその代表的な食べ物です。ラマダン月は、1日の断食明けの食事を多くの人で分かち合うということがとても大切にされています。家族や、職場の仲間、学校の友達たちとその1日に感謝し、断食明けの喜びを共有します。WAFCAIでも、スタッフ、理事、日ごろお世話になっている人達と一緒に、1日の断食明けの食事を共にしています！



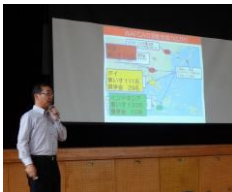
断食明けの食事を楽しむ WAFCAIスタッフ

※アーツ・ナツメヤシの果実

4. イベント情報&出展の御報告など

刈谷市立刈谷東中学校からご寄付いただきました！(5/17)

生徒会の皆さんを中心に取り組んでいる資源回収による収益金を WAFCA の車いす寄贈・教育支援基金にご寄付いただきました。それに加え昨年いただいたご寄付につき車いす(2名)と奨学金の寄贈報告もさせていただきました。毎年のご寄付、本当にありがとうございます！大切に使用させていただきます。



寄贈報告をする 大河内事務局長

「善明わくわくナイト2018」

に出展しました！(5/26)

「チャリティ商品販売」や「車いす乗車体験」と障がい者スポーツ「ボッチャ体験」を行いました。またバルーンチーム「スマイルひねる会」の皆さんにもご協力いただきました。今年度も1000の方に体験していただき、3台の車いすを贈ることを目標にイベントに出展します。



全員での集合写真

次回は6/2(土)デンソー豊橋製作所、おらんと〜まつりに出展します!!